

ひまわりだより



令和3年4月30日発行

赤ちゃんとの生活がスタートした保護者の方は、おむつ替え、授乳のたびに手を洗い清潔を心掛けていらっしゃると思います。現在、コロナウィルス感染予防対策のために、かつてないほど社会全体で手洗いを推奨されています。頻繁な手洗いにより手が荒れてお困りの方もいらっしゃるかもしれません。

手荒れ防止は感染予防対策になります！


手荒れは菌を招く


健康な手指の皮膚は酸性を保ちながら、細菌の増殖を抑えています。


しかし、お湯の使用、高頻度な手洗いに加えて洗剤の使用も重なると、バリアーは壊れてしまい、その機能が失われて、逆に細菌の定着や増殖を招いてしまいます。そしてカサカサになった皮膚から落ちる屑にも含まれることになります。

ぜひハンドケアを手洗いの終わりに

自分のことは後回しになりがちな保護者の方は、ひと手間かけて手をよい状態にしておくのはなかなか大変なことかもしれませんね。でもちょっとだけ、手洗いの終わりにハンドクリームやローションなどで、労わってみてください。

 荒れない手は手洗いの苦痛が減るので手指衛生の向上になります

 触れられる赤ちゃんも喜ぶですよ

 自分の手が潤うと、少しはこころも潤うかもしれません